

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員誰もが同じ介護ができるよう、モニタリングで変更された介護計画内容や計画が、実際の介護としてどのように行うのかを見やすく捉えやすい記載方法を検討する。	モニタリングで変更された介護計画内容や計画が、実際の介護としてどのように行うのかを見やすく捉えやすい記載方法にする。	簡潔な文章にまとめ、箇条書きにすることで、見やすく捉えやすくする。	3ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた具体的な支援の方法を職員も含めて話し合い、共通認識をもって取り組むようにする。	重度化した場合や終末期に向けた支援方法を職員間で話し合い、共通認識をもつ。	事業所の「看取りに関する指針」を職員が学習する機会を設け、理解を深めてもらうとともに具体的な支援について話し合う。	12ヶ月
3	35	災害時の協力体制作りとして、避難場所を伝えたり、災害時にお願いしたいことを明確にした上で近隣住民に支援を仰ぎ、協同して災害対策に取り組む。	近隣住民に災害時お願いしたいことを明確にし、支援を仰ぎ、協同して災害対策に取り組む。	近隣住民に施設を知っていただくための情報を提供したり、防災訓練への参加呼びかけを行うことで施設への関心をもっていただく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。